

EOS Kiss X8i

EOS Kiss X8i (W)

クイックガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご利用ください。詳しい説明については、EOS Kiss X8i (W) 使用説明書をお読みください。

CPQ-J154-000

© CANON INC. 2015

日本語

すぐ撮影するには

- 1** 電池（バッテリー）を入れる
- 2** カードを入れる
- 3** レンズを取り付ける
レンズの取り付け指標（白または赤）とカメラ側の取り付け指標の色を合わせて取り付けます。
- 4** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 5** 電源スイッチを〈ON〉にし、〈AF+〉（シーンインテリジェントオート）にする

- 6** 液晶モニターを開いてセットする
- 7** ピントを合わせる
写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押し、ピントを合わせます。
- 8** 撮影する
さらにシャッターボタンを押し撮影します。
- 9** 画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに2秒間表示されます。

● タイトル右の **応用** マークは、応用撮影ゾーン限定の機能です。
● 撮影可能枚数の目安（ファインダー撮影時）

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温 (+23℃)	約 550 枚	約 440 枚

画像の再生

インデックス 拡大

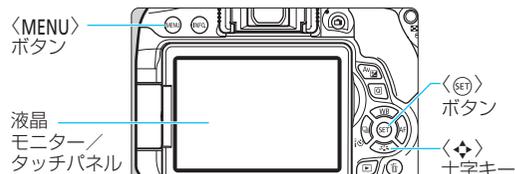
画像選択

INFO. 情報表示

消去 再生

準備操作

メニュー機能の設定方法



- ① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
- ② 〈◀〉〈▶〉を押してタブを選び、〈▲〉〈▼〉を押して項目を選びます。
- ③ 〈⏎〉を押すと内容が表示されます。
- ④ 内容を選び、〈⏎〉を押します。

かんたん撮影ゾーン



応用撮影ゾーン

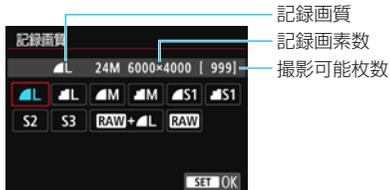
タブ

記録画質	入
電子音	入
カードなしリリース	入
撮影画像の確認時間	2秒
レンズ光学補正	切
赤目緩和機能	切
ストロボ制御	切

メニュー項目 メニュー内容

記録画質

- [**1**: 記録画質] を選び、〈SET〉を押します。
- 〈◀〉〈▶〉で記録画質を選び、〈⏎〉を押します。



ピクチャースタイル **応用**

- 〈 **≡** 〉ボタンを押します。
- 〈◀〉〈▶〉でスタイルを選び、〈⏎〉を押します。

スタイル	画像特性・内容
オート	撮影シーンに応じた色あい
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌色がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

- 〈 **000** 〉（ニュートラル）と 〈 **001** 〉（忠実設定）は、カメラ使用説明書を参照してください。

クイック設定

- 〈 **Q** 〉ボタンを押します。
- クイック設定の状態になります。

かんたん撮影ゾーン 応用撮影ゾーン

シャッター速度 絞り数値

撮影モード 高輝度側・階調優先

露出補正/AEB設定 ISO感度

ピクチャースタイル 調光補正

AF動作 機能設定

戻る 内蔵ストロボ

測距エリア選択モード オートライティング

ホワイトバランス補正 オプティマイザ

測光モード ドライブモード

 ホワイトバランスブラケティング

- 〈 **+** 〉十字キーで機能を選び、〈 **000** 〉を回して設定します。
- かんたん撮影ゾーンでは、撮影モードによって設定できる項目が異なります。

タッチパネル

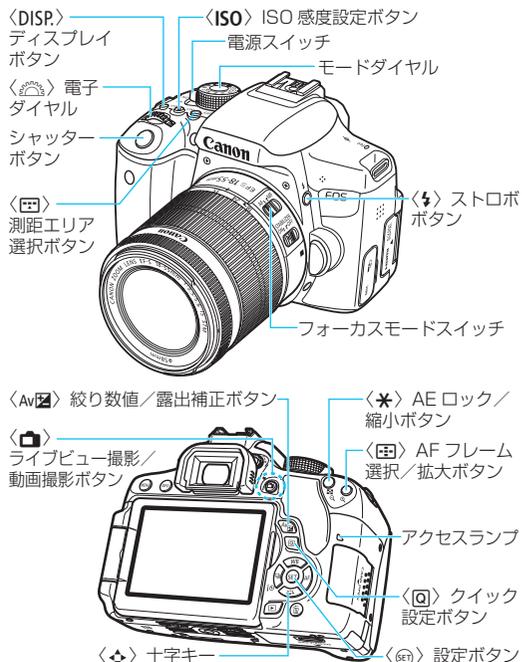
- 液晶モニター（タッチパネル）に指で触れて操作することができます。
- タッチパネルの操作は、カメラ使用説明書を参照してください。

カスタム機能一覧 **応用**

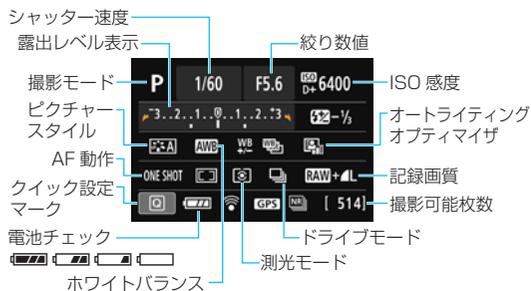
C.Fn I: 露出	C.Fn IV: 操作・その他
1 露出設定ステップ	10 シャッターボタン/AEロックボタン
2 ISO感度拡張	11 SETボタンの機能
C.Fn II: 画像	12 電源スイッチ〈ON〉時の液晶点灯
3 高輝度側・階調優先	13 電源オフ時のレンズ収納
C.Fn III: AF・ドライブ	
4 AF補助光の投光	
5 測距エリア選択モードの切換	
6 自動選択:色検知	
7 測距時のAFフレーム表示	
8 ファインダー情報の照明	
9 ミラーアップ撮影	

撮影操作

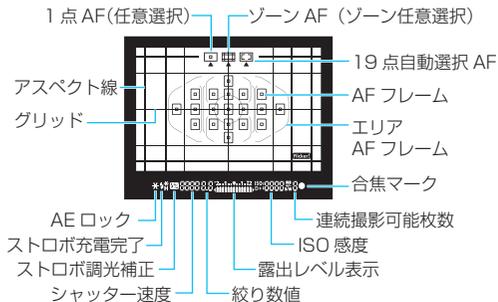
各部名称



撮影機能の設定状態



ファインダー内表示



かんたん撮影ゾーン



撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

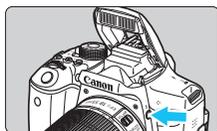
- シーンインテリジェントオート
- ストロボ発光禁止
- クリエイティブオート
- ポートレート
- 風景
- クローズアップ
- スポーツ
- SCN スペシャルシーン
- キッズ
- 料理
- キャンドルライト
- 夜景ポートレート
- 手持ち夜景
- HDR 逆光補正

内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

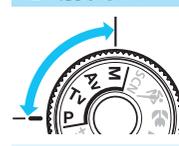
暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します (撮影モードによって異なります)。

応用撮影ゾーン



- ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

応用撮影ゾーン



カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

P: プログラム AE 撮影

- モードダイヤルを〈P〉にします。
- ピントを合わせると、〈Av〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

Tv: シャッター優先 AE



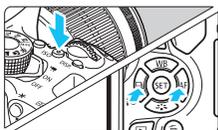
- モードダイヤルを〈Tv〉にします。
- 〈Av〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。絞り数値が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈Av〉を回します。



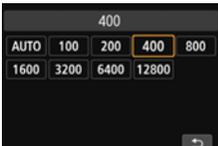
Av: 絞り優先 AE

- モードダイヤルを〈Av〉にします。
- 〈Av〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。シャッター速度が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈Av〉を回します。

ISO: ISO 感度 応用



- 〈ISO〉ボタンを押します。
- 〈Av〉または〈Av〉で選び、〈SET〉を押します。
- [AUTO] のときは ISO 感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定された ISO 感度が表示されます。



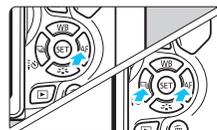
ドライブモード



- 〈Av〉ボタンを押して、〈Av〉で選び、〈SET〉を押します。
- : 1 枚撮影
- : 連続撮影
- : 静音 1 枚撮影
- : 静音連続撮影
- ☺ : セルフタイマー: 10 秒 / リモコン撮影
- ☺ : セルフタイマー: 2 秒
- ☺ : セルフタイマー: 連続撮影



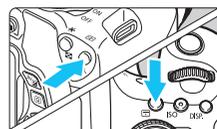
AF: AF 動作 応用



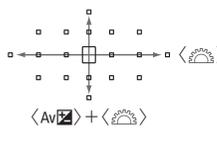
- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈AF〉ボタンを押して、〈Av〉で選び、〈SET〉を押します。



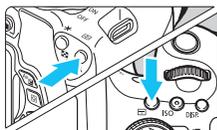
AF フレーム 応用



- 〈Av〉または〈Av〉ボタンを押します。
- 〈Av〉で横方向、〈Av〉ボタンを押しながら〈Av〉を回すと縦方向の AF フレームを選択することができます。〈SET〉を押すと、中央の AF フレーム (または中央のゾーン) が選択されます。



測距エリア選択モード 応用



- 〈Av〉または〈Av〉ボタンを押します。
- ファインダーをのぞきながら、〈Av〉ボタンを押します。
- 〈Av〉ボタンを押すたびに、測距エリア選択モードが切り換ります。

ライブビュー撮影



- 〈Av〉ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。

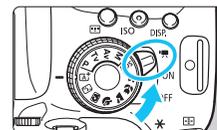


- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせたあと、全押しして撮影します。

撮影可能枚数の目安 (ライブビュー撮影時)

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温 (+23°C)	約 200 枚	約 180 枚

動画撮影 (自動露出)



- 電源スイッチを〈M〉にします。
- モードダイヤルを〈M〉以外にします。



- 〈Av〉ボタンを押すと動画撮影が始まります。
- もう一度〈Av〉ボタンを押すと動画撮影が終わります。



内蔵マイク

- 撮影モードが〈M〉のときは、動画マニュアル露出撮影を行うことができます。
- 動画撮影の設定は、[Fn1] [Fn2] タブで行います。